

地すべり 豪雪、暴風



自然災害への対応

県議会6月定例会は、6月19日から7月5日まで
の会期で開かれました。提出された13議案のうち、
今年度一般歳入補正予算の特徴について報告します。



一般会計補正予算の主なものは、大蔵村耐震
地区等の地すべり、土砂
崩落に対する対策や折所
温泉へのアクセス確保、

道路の凍上災害等に対する
調査や、飛鳥漁港での
災害復旧事業、豪雪災害
害によりなくなった運搬
へ災害申請などとなっ
ています。

また、喫煙の課題への
対応として、学校や保育
所等の給食の放射性物質
検査や、ドクターヘリ配

県議会6月定例会
補正予算の特徴

2012年7月8日
-26号
発行
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子
＜連絡先＞
県議会共産党執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅 山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365

吉村美奈子知事は6月21日
県議会本会議で、自民、県政ウ
ラフの代表質問に答へ、山
形県の発展のために引き続き
県政を担うていたと述べ、「
県民の審判を仰ぐ決意を固
め」と述べ、次期知事選に
立候補する意思を表明しまし
た。

吉村知事が再選出馬表明

かかわる補助金等の復活や、県
民要望の実現など、医療費
助成、私学助成、福祉施設整
備、少子対策、農業予算の拡
充、人口増減、産児率アップ
△助成制度創設など
と、震災避難者の
受け入れなどの対
応や、卒居費」と
して再生可能エネ
ルギー導入促進を
打ち出した点など、
一定の評価をして
います。



「生命と暮らしを守る」つらぬけるか

現在、共産党山形県委員会
は、県民が望む県政について
の政策検討を進めてお、
「県民の生命と暮らしを最優
先にする」とした吉村知事の
基本姿勢がうかがわれるのか
どうかを含め、協議、検討を
重ねて知事選に対する対応を
決定する方針です。

ゆり子の視点

今回は、高橋ちづ子県
院議員の通信を紹介しま
す。国会で国民・県民の
怒りを代弁したちづ子議
員の思いが伝わってきま
すので、ぜひ読んで
ください。(以下、6月26日付
「ちづ子通信」より
転載)



高橋 ちづ子
衆議院議員

「国会の自殺行為だ！」
たこと、みんなで流れは
たわくかない? 129時
間も審議したと自慢しま
された増税法案が26日、
衆議院で可決されました。
私は怒りをこめて反対討
論に立ちました。「一言言
い、一言言いたかったのは
消費税増税という重大改
正
* * *
自公民3党合意で修正
された増税法案が26日、
衆議院で可決されました。
私は怒りをこめて反対討
論に立ちました。「一言言
い、一言言いたかったのは
消費税増税という重大改



増税
消費税
社会保
切

「談合」許さない!!
高橋ちづ子衆議院議員、石川沙
衆議院1区候補と緊急街頭演説

日本共産党の高橋
ちづ子衆議院議員が6
月23日、山形入りし
緊迫した情勢下の国
会報告をJR山形駅
近くの街頭からおこ
ない、私もともに訴
えました(写真)。民
自、公明の3党が
密に談合して、合
意し、消費税増税
と社会保障改善の法

案を成立させようと
していることを告発
きびしく批判すると
ともに、多くの国民・
県民の反対の声を紹
介し、廃案にするた
め全力を尽くす決意
を力強く訴えました。
また、衆議院で採
決が迫られた6月
26日には、石川沙衆
議院山形1区候補と
ともに街頭から訴え、
採決強行に抗議を引
き続き反対討論を廣
げ、舞台移した参
議院で廃案に迫りこ
もつと訴えました。

ました。なんでも、3党
談合」で決めてしまっ
たら、国会の自殺行為
と力をこめました。
本会議当日、57名の民
主党議員が反対票を投じ
ました。この間、小沢ガ
ルプの票読みかけてい
ましたが、小沢氏
が本当に消費税増
税に反対なら、21
日の会期延長に反
対していたら、廃案にな
ったのです。政連交代直後
に幹事長だった責任も忘
れてはなりません。
いずれにしても、会期
切れは野田総理と谷垣総
裁の任期切れ、きっぱり
解散総選挙しかありませ
ん。